

2021年6月23日

各 位

会社名	ベイビュー・アセット・マネジメント株式会社
代表者名	代表取締役社長兼 CEO 八木 健
金融商品取引業者	登録番号 関東財務局長(金商)第 397 号
加入協会	一般社団法人 投資信託協会 一般社団法人 日本投資顧問業協会
問い合わせ先	管理部 岩田 浩明 03-5210-3342

新たな経営体制への移行に関するお知らせ

ベイビュー・アセット・マネジメント株式会社（代表取締役社長兼 CEO：八木健 以下「当社」）は、2021年6月23日開催の株主総会におきまして取締役の異動を決議致しましたので、ここにご案内申し上げます。

当社は、日本の独立系プライベートハウスのパイオニア、そしてリーダーとして、創業来 23 年に亘り洗練された運用商品を提供して参りました。おかげさまで、年金基金を含む機関投資家から個人投資家に至るまで幅広い顧客層よりご信頼を頂き、国内最大級の独立系運用会社へと発展を遂げることができました。この度当社は、高品質なクライアント・サービスを提供する独自のプラットフォームの上に、自社運用商品に加え、海外の秀逸な運用プライベート（専門店型運用会社）による商品群を取り揃えた日本における本格的なマルチ・プライベート型ビジネスモデルを構築する中で、新たな成長ステージにおける内部管理態勢の強化を目的として以下のとおり経営体制の変更を実施致します。

- (1) 工藤雄二が、取締役を退任致します。(2021年6月30日付)
- (2) 大森泰人が、取締役に就任致します。(2021年7月1日付)

役員・執行役員

代表取締役社長兼 CEO	八木 健
代表取締役副社長	下城 理重子
取締役	大森 泰人（新任）
監査役	鈴木 恒雄
監査役	都丸 伸顕
執行役員兼 CFO	岩田 浩明

(2021年7月1日予定)

工藤 雄二は、2014 年から 7 年間に亘り取締役として当社の業務執行を監督して参りましたが、この度当社取締役を勇退致します。工藤は、1985 年にシュローダー投信投資顧問株式会社（現シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社）の初代代表取締役社長に就任、黎明期にあった外資系運用会社の社会的地位を高め今日の発展へと続く道を切り拓いたパイオニアとして輝かしい実績を誇ります。当社においては業界における豊富な経験を活かして経営に様々な助言を行い、当社を創業ステージから成長ステージへと導いてきました。

新取締役の大森 泰人氏は、1981 年に大蔵省（現 財務省）入省後、予算編成や税務業務に従事した後、1995 年から 20 年間、金融行政において銀行や証券市場に関する制度改革を担当し金融商品取引法や改正貸金業法の立案を主導してきました。2012 年からは東日本大震災後の復興庁審議官に就任し、2015 年証券取引等監視委員会事務局長を最後に金融庁を退官しましたが、その後は行政官時代から続ける執筆・講演などの言論活動と並行して、多くの企業の社外取締役や監査役等に就任し企業経営に対するアドバイスを行っております。“運用業界を变革する”という当社の夢の実現のため、同氏には金融行政トップとしての長年のキャリアを存分に発揮し、日本を代表する独立系運用会社にふさわしい当社の組織構築と運営に大きく貢献することが期待されます。

“人を採用し、会社を創る”という創業期から、“人を育成し、会社を育てる”という成長期へ移行した当社にとって、今回の経営体制の刷新は、次世代を見据えた運用会社としての長期的コミットメントの一環でもあります。今後とも当社では必要に応じ人事異動を適宜行うことで、「顔の見える、そして真にクオリティの高いサービスを提供する」運用会社として、投資家の皆様のご期待に全力でお応えしていく所存です。

尚、新任役員の経歴等は以下の通りです。

大森 泰人：取締役

1981 年 大蔵省(現 財務省)入省。いわき税務署長、主計局主査、証券局市場改革推進室長、東京国税局調査第一部長、近畿財務局理財部長を経て、2002 年 金融庁証券課長に就任。その後、金融庁市場課長、金融庁企画課長を歴任し、2011 年 内閣府東日本大震災事業者再生支援機構設立準備室長、2012 年 復興庁審議官、2013 年 金融庁証券取引等監視委員会事務局長に就任、2015 年 金融庁退官。退官後は複数企業の社外取締役、監査役、顧問等を歴任し、2021 年 7 月 ベイビュー・アセット・マネジメント(株)取締役(社外)に就任予定。1981 年東京大学法学部卒。主な著書『金融システムを考える』（きんざい）、『霞が関から眺める証券市場の風景』（きんざい）。

以 上